

SenStick4+mruby/c 教育キット

<http://senstick.ruby-b.com/>



<https://www.ruby-b.com/>



■はじめに

この度は「SenStick4+mruby/c 教育キット」を購入いただき誠にありがとうございます。

本製品は、超小型マルチボード「SenStick4」にmruby/cを搭載したIoT/ウェアラブル開発者向けキットです。初めてIoT/ウェアラブル開発を行う際、どうしてもネックとなってしまうのが電子工作の工程。

本製品はこの電子工作をすることなく、購入後すぐにmruby/cを用いて、IoTの本質であるデータ分析に注力することができます。

SenStick4で得ることのできる情報は全8つと非常に高性能でありながら、その大きさは成人男性の小指ほどの大きさしかありません。メガネや名札といった小ささを求められる場面ではもちろん、珍しいスティック型の形状であることから、お箸や杖といった細長いものをIoT化する場面ではより一層の真価を発揮します。

また、mruby/cは非常に軽い開発言語であるためSenStick4との相性も非常によく、またわかりやすい言語であることから、本製品はこれから組み込み開発を行う方にとって最良の選択肢であると言えます。

本教育キットが技術者育成の一助となることを期待致します。

■ご使用前の確認

(1)本教育キットには、次の物が同梱されています。

- 1.SenStick4 本体
- 2.バッテリー
- 3.説明書(本書)

- ❖ SenStick4本体にはあらかじめmruby/cを搭載しています。
- ❖ バッテリーは充電可能です。充電に関しては『取扱説明書』(「2.5.バッテリーについて」P.7)をご確認下さい。
- ❖ バッテリー充電にはUSBケーブル(マイクロB)が必要です。各自でご用意下さい。

(2)初めてご使用になる際はSenStick4が正常に動作することをご確認下さい。

- ①バッテリーを接続し、赤色LEDが2～4秒点灯することを確認、USBから電源を供給して青色LEDが点灯することを確認

- ②チュートリアルを実施してソフト稼働を確認

https://ruby-b-senstick.github.io/senstick_check/



詳しくは、『取扱説明書』(「1.2.初期動作確認」P.2)をご確認下さい。

※初期不良等の対応は、購入後7日以内とさせていただきます。

■マニュアルについて

本教育キットのマニュアル類はweb上で公開しています。
次のURLまたはQRコードからご確認下さい。

https://ruby-b-senstick.github.io/senstick_check/



『取扱説明書』は、上記URL内の
「SenStick4取扱説明書」をダウンロード下さい。

なお、web公開のマニュアルは予告なく変更する場合がございます。
最新の情報をご確認下さい。

一般社団法人Rubyビジネス推進協議会
問合せ: info@ruby-b.com